

特許情報活用セミナー～LDB、SDBの構築とその実戦活用法～

目からうろこ！情報活用の実戦的手法が盛りだくさん

本セミナーで貴社の情報活用の悩みを一気に解決。

ご案内 & お申込要領



- 開催日**
- 第1回 2012年1月17日(火) 14:00～17:00
 - ・企業経営における特許情報の役割
 - ・PAT-LISTを用いた実戦「技術動向マップ」作成法
 - 第2回 2012年1月24日(火) 14:00～17:00
 - ・特許情報の活用方法について
 - ・PAT-LISTを用いた実戦「課題解決マップ」作成法
 - 第3回 2012年1月31日(火) 14:00～17:00
 - ・企業における特許情報活動の実践
 - ・PAT-LISTを用いた実戦「特許ポートフォリオ」作成法
 - 第4回 2012年2月7日(火) 14:00～17:00
 - ・PAT-LISTを用いた実践的特許マップ作成・活用手法
 - 第5回 2012年2月21日(火) 14:00～17:00
 - ・研究会で気付いた特許マップ哲学
 - ・テキストマイニングと特許マップ
 - 第6回 2012年2月28日(火) 14:00～17:00
 - ・特許情報の商品企画・開発への活用
 - ・戦略的特許情報の活用と企業における展開

- 定員** 50名(先着順)
会場 お茶の水税経貸会議室
受講料 50,000円
懇親会 第6回目のセミナー(2月28日(火))の後に懇親会を行います。
会費: 3,000円
主催: 株式会社レイテック

特許情報活用セミナー

プロパテントからプロイノベーションへと国際的潮流が大きく変化する中で、イノベーションの源泉として、特許情報の役割がますます重視されるようになってきました。このような環境の中、特許情報を会社全体として有効に活用する機会はますます増えていくものと考えられます。

特許情報を有効に活用するには、その適切な蓄積、情報の取り出し手段としてのローカルデータベース、戦略データベース(LDB、SDB)が各方面から注目を集め、実践が試みられています。

しかしながらお多くの人から、「LDB、SDBの意義はわかるが、実際にどのように構築していったらいいのかかわからない」、「LDB、SDBを構築した後、どのように事業活動、研究活動に活用していったらいいのかかわからない」という声が寄せられています。

さらに、特許情報の活用、解析手法の一ツールとして特許マップがありますが、この特許マップについてもその作成手法や適切な解析手法についての正しい理解が十分であるとはいえません。

当社ではこういった解析についてより深く研鑽を積む事を目的とし、2006年より「PAT-LIST研究会」を立ち上げ、有志メンバーによる活発な研究活動を継続して行って参りました。そして、ご参加頂きました皆様のおかげで、本研究会も既に5年間の実績を積むことができ、かなり有益な成果も出て参りましたので、今回このような皆さまの問題意識にお答えするセミナーを開催することに致しました。

本セミナーは、LDB、SDBの構築方法を実践経験に基づいて詳しく解説するとともに、これまでPAT-LIST研究会で積み上げられてきた特許情報の活用手法(特許マップを用いた解析事例)を実際の研究会メンバーを講師として迎え、詳しくご紹介することによって、受講生の皆様が特許情報を有効に活用して頂くための有益な情報を提供できるものと思っております。

ふるってご参加下さいますようお願い申し上げます。

第1回 日時: 2012年1月17日(火) 14:00~17:00

会場: お茶の水税経貸会議室 502号室(5階)

企業経営における特許情報の役割(120分)

(株)戦略データベース研究所 鶴見 隆

グローバル化かつ激動する国際環境の下で企業の持続的発展を果たしていくためには、的確な内外環境情報の収集・分析に基づいて事業戦略の立案・推進を図ることが不可欠である。その中で特許情報の位置づけはますます大きくなりつつある。セミナーの初めに当たってその重要性と果たすべき役割について解説する。

PAT-LISTを用いた実戦「技術動向マップ」作成法(45分)

(株)レイテック 出口 隆信

研究開発前には当該技術分野の技術動向を知ることが必須です。現在どこまで研究開発が進んでいるのか?どこの企業でどんな開発が行われているのか?を知ることで重複研究を防止し、円滑な研究開発を行うことができます。PAT-LISTを用いて簡単かつ効果的な技術動向マップを作成する。

第2回 日時: 2012年1月24日(火) 14:00~17:00

会場: お茶の水税経貸会議室 402号室(4階)

特許情報の活用方法について(120分)

(株)戦略データベース研究所 鶴見 隆

特許情報を企業経営に有効活用させていくためには、戦略のPDSCサイクルに対応させて、系統的、体系的かつ網羅的に特許情報活動を推進することが不可欠である。その方法論を学ぶとともに、その保証としてのLDB・SDBの構築、研究者・知財担当者・特許情報担当者三位一体として活動の意義について解説する。

PAT-LISTを用いた実戦「課題・解決マップ」作成法(45分)

(株)レイテック 出口 隆信

研究開発を行う際には創造性の発揮が大切です。創造性の発揮には、そのきっかけとなる気づきが重要です。PAT-LISTを用いて研究開発テーマの特許母集団から課題・解決手段マップを作成し、これを課題・解決系統図に展開して、解決手段の気づきをサポートする。

第3回 日 時: 2012年1月31日(火) 14:00~17:00
会 場: お茶の水税経貸会議室 501号室(5階)

企業における特許情報活動の実践(120分)

(株)戦略データベース研究所 鶴見 隆

企業において、三位一体の特許情報活動を推進していくためには、様々な創意工夫が必要であり、かつまたその工夫は必ず報われるものである。何が活動のネックであり、それをどのように克服していくべきか、講師自身の経験を披歴するとともに、質問・討議を通じて、LDB・SDVに基づく三位一体の特許情報活動推進への確信を深める場としたい。

PAT-LISTを用いた実戦「特許ポートフォリオマップ」作成法(45分)

(株)レイテック 出口 隆信

己を知り、他を知れば百戦危うからず。特許戦略を策定するために特許ポートフォリオマップを作成して、自社と他社の特許状況を比較し、自社の強み弱みを知ることが重要です。PAT-LISTのマルチマップを使って簡単に特許ポートフォリオを作成し、特許戦略を立案する。

第4回 日 時: 2012年2月7日(火) 14:00~17:00
会 場: お茶の水税経貸会議室 501号室(5階)

PAT-LISTを用いた実践的特許マップ作成・活用手法(120分)

旭化成(株) 中村 栄

6年間のPAT-LIST研究会アドバイザー活動を通して得た実践的特許マップの作成、活用手法について解説する。一般情報と特許情報の組み合わせ、適材適所の特許マップツール活用等、過去の研究会活動成果を紹介しながら考察する。

第5回 日 時: 2012年2月21日(火) 14:00~17:00
会 場: お茶の水税経貸会議室 401号室(4階)

研究会で気付いた特許マップ哲学(75分)

(財)日本特許情報機構・客員研究員 桐山 勉

PAT-LIST研究会の過去5年間の活動の中で総括担当者として教えられたことが多々ある。それらの気づきの原点を紹介する。

- ①気づいたモデル図の重要な20点、②社長賞を受賞したチームの研究手法と発表の仕方の共通点、③会社に持ち帰るお土産を見つけ出す、継続的な実践道場活動の勧め。

テキストマイニングと特許マップ(90分)

花王(株) 安藤 俊幸

PAT-LISTによる特許マップと下記3種類のテキストマイニングを連携させたPAT-LIST研究会の研究事例を紹介する。

- ①特許公報間の解析・可視化、②発明者、特徴語のネットワーク分析、③公報(文書)の自動分類

第6回 日 時: 2012年2月28日(火) 14:00~17:00
会 場: お茶の水税経貸会議室 501号室(5階)

特許情報の商品企画・開発への活用(90分)

ハウス食品(株) 和泉 守計

商品企画・開発へのマップ分析を行う際には特許情報だけでなく、顧客や市場をとりまく様々な背景情報が重要とされる。これら背景情報の有用性とこれらの融合につき、PAT-LIST研究会での成果を紹介しながら解説する。

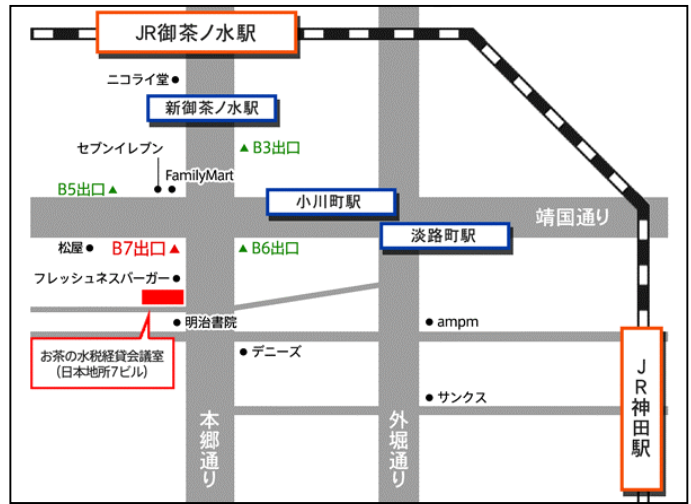
戦略的特許情報の活用と企業における展開(75分)

旭化成(株) 中村 栄

研究開発活動において特許情報を有効に活用するための情報基盤の構築、企業における普及、展開活動の実際を紹介する。

特許情報活用セミナー 参加お申込書

定員 50名 (先着順)
会場 お茶の水税経貸会議室
 (東京都千代田区神田小川町
 2-1-7 日本地所第7ビル)
受講料 50,000円
懇親会 第6回目のセミナー
 (2月28日(火))の後に
 懇親会を行います。
 懇親会費: 3,000円



地下鉄 小川町駅・淡路町駅・新御茶ノ水駅 B7出口より徒歩0分
 JR 御茶ノ水駅・神田駅 より徒歩8分

お申込みは下記のいずれかの方法で:

FAXまたは電子メールにてお申込み下さい。

FAXの場合 下記お申込み用紙に必要事項をご記入の上、下記番号へFAX下さい。

電子メールの場合 下記お申込み用紙の内容を電子メール本文に記載し、「特許情報活用セミナー 参加お申込み」を電子メールタイトルにご記入の上、info@raytec.co.jp までお寄せ下さい。

●FAXお申込み

FAX 03(3862)7864

会社名	フリガナ			住所	〒
所属		役職		申込	<input type="checkbox"/> セミナー受講 <input type="checkbox"/> 懇親会参加(2月28日(火)) (ご希望の項目に☑をして下さい)
氏名	フリガナ			連絡先	電話 FAX Eメール
所属		役職		申込	<input type="checkbox"/> セミナー受講 <input type="checkbox"/> 懇親会参加(2月28日(火)) (ご希望の項目に☑をして下さい)
氏名	フリガナ			連絡先	電話 FAX Eメール
所属		役職		申込	<input type="checkbox"/> セミナー受講 <input type="checkbox"/> 懇親会参加(2月28日(火)) (ご希望の項目に☑をして下さい)
氏名	フリガナ			連絡先	電話 FAX Eメール

お問合せ先:

株式会社 レイテック 特許情報活用セミナー事務局 担当 清水 / 根岸

電話 03(3862)7863

<注意事項>

- ※ 参加お申込み多数の場合は、先着順とさせていただきます。また定員オーバーの場合、参加をお断りする場合がございますので、あらかじめご了承下さい。
- ※ お申込みいただいた個人情報は、株式会社レイテックにて厳重に管理し、弊社の営業活動やDM案内の他には、使用いたしません。

